

前近森病院長（現相談役）近森正幸 叙勲受章のお知らせ

この度、弊法人 相談役の近森正幸は永年にわたる功績が認められ、令和 6 年秋の叙勲において「瑞宝小綬章」を受章する栄に浴しましたことを、ここにご報告申し上げます。

近森正幸は、40 年にわたり近森病院長として高知の地域医療に従事し、その専門知識と熱意をもって業務に取り組んでまいりました。特に、救急医療の分野においては県内最多の救急患者受け入れを続け、現在は「救命救急センター」として高度急性期医療を担う地域に無くてはならない存在となっております。

このことは多くの方々から信頼を寄せていただいた証であり、微力ながら医療業界全体の発展に貢献できたものと考えております。

このたびの叙勲受章は、本人のみならず、弊法人全体にとっても大変な名誉であり、誇りとするところでございます。

今回の受章を機に、本人も引き続き精進を重ね、さらなる貢献をしてまいります所存でございます。何卒これまでと変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

略儀ながら書中にてご報告申し上げますとともに、皆様方への感謝と今後のご厚誼をお願い申し上げます。

敬具

2024 年 11 月 8 日
社会医療法人 近森会
理事長 入江博之
職員一同